

---

# 公益財団法人 武田科学振興財団

## 「2026年度ハイリスク新興感染症研究助成」募集要領

---

武田科学振興財団は、下記の通り「2026年度ハイリスク新興感染症研究助成」の募集を行います。

### 記

#### 1. 研究課題

人類にとって脅威となりうるハイリスク新興感染症の対策に必要な基礎研究、臨床研究、疫学・社会医学的研究等の多様な研究を対象とします。

※ハイリスク新興感染症とは、「予防法、治療法が確立されておらず、グローバルな観点から人々の健康に大きな脅威となり、かつ世界の医療、社会・経済活動に甚大な影響を及ぼしうる新興感染症」と定義します。再興感染症も上記に匹敵する新たな脅威となりうる場合は対象に含めます。

#### 2. 応募資格

国内の大学、研究機関、医療機関および高等専門学校に所属する研究者  
(大学院生、学生、企業に所属する研究者を除く)

#### 3. 応募にあたっての留意事項

- (1) 応募研究課題が現在あるいは将来において、ハイリスク新興感染症に関連した研究であると考える根拠を研究実施計画に記載してください。
- (2) 応募は2026年4月1日現在の年齢が満55歳未満の方に限ります。  
なお、出産、育児休暇などの理由で研究活動を中断した研究者は年齢上限を考慮する場合がありますので、事務局にご相談ください。
- (3) 2023年度以降に当財団からの研究助成金を受けられた方の応募はできません。
- (4) 2026年度に同一テーマで年間1,000万円以上の公的助成(科研費、AMED事業等)を受けられる予定の研究者は応募をご遠慮ください。なお、当財団「ハイリスク新興感染症研究助成」を受けられることが内定した後に上記基準を上回る公的助成を受けることが決まった場合は、その旨ご連絡いただき、当財団「ハイリスク新興感染症研究助成」の受領を辞退いただくことになります。
- (5) 当財団では複数の助成プログラムを実施しています。応募にあたっては、全ての助成プログラムを通して、同一年度1研究者1件です。
- (6) 同一講座・研究室などからの応募は1件に限ります。所属講座・研究室などの長から推薦を受けてご応募ください。所属講座・研究室の長(教授など)が不在の場合は、責任者(准教授など)の推薦でご応募ください。所属講座・研究室の長の方は組織のライン上の上司の方(研究科長など)の推薦を受けてください。

- (7) 推薦者が推薦できる候補は1件のみです。2件以上推薦された場合は、受付順位の早い候補1件を受付けます。
- (8) 募集期間後～4月末日に異動される方は異動後の所属での応募が可能です。ただし、異動後の所属で応募され異動されなかった場合、助成金の受領は辞退いただくことになります。
- (9) 採択された助成金の納付に際して、間接経費免除依頼に関する文書は発行しません。また、助成金申込書等に間接経費免除依頼に関する記載はしません。
- (10) 応募内容は秘密を厳守し本選考以外には使用しません。なお、提出された応募書類は返却しません。また、助成対象者に関する情報（氏名、所属、研究題目、助成金額）は公開しますのでご了承ください。

#### 4. 金額および件数

1件 1,000万円 10件程度

#### 5. 募集期間

2026年1月6日（火）10時～2026年3月9日（月）24時

#### 6. 応募方法

財団ウェブサイトでマイページを登録・取得後、マイページから応募申請してください。応募書類を研究助成プログラム選択後のページからダウンロードし、「応募申請の留意事項」と「FAQ」を参照のうえ、申請画面において必要事項の入力と応募資料（研究実施計画、推薦書、応募者の代表的論文）をアップロードし送信してください。

#### 7. 選考方法および選考結果通知方法

当財団に設置する選考委員会にて選考します。

選考結果は、2026年7月上旬までに各応募者のマイページにて通知します。

#### 8. 贈呈方法

助成金は所属機関の所定の方法に従い贈呈します。

#### 9. 研究期間および使用期限

贈呈決定通知日から2031年3月31日までとします。

#### 10. 研究結果報告

採択年度から3年後の2029年5月31日までに報告してください。

詳細は選考結果通知時に連絡します。

#### 11. 本件に関するお問い合わせ先

電話または財団ウェブサイト「お問合せ」からお問い合わせをお願いします。

公益財団法人 武田科学振興財団 研究助成事務局

TEL 06-6233-6103 URL <https://www.takeda-sci.or.jp/>

以上